

命と暮らしを守る人

神戸5丁目 野崎洋子

16年前に彼女が議員生活をスタートした時、森川家の末っ子はまだ小学生でした。そんな子育ての真只中での議会活動にはどんなにたくさんの努力の積み重ねがあったことでしょう。

議員になる以前、長い間働く母親だった彼女は、その頃から大変な努力家でしたし、また「学ぶ」ということをとても大切にしている人でした。今ではあたりまえにある学童保育所の設置を求める運動や、生協の設立にも携わるなどその幅広い活動は、彼女の議員としての資質を示すものだったと思えてなりません。故郷である沖縄からは平和を求める強い心を受け継ぎ、子育ての地 鈴鹿で議員として人々のために働く。この16年間「命と暮らしを守る」という初心を貫

私たちにとって「宝物」

鈴鹿民主商工会事務局 宮田さとみ

き、全力で取り組み続けてくれていることは彼女を応援する一人として、誇らしい気持ちでいっぱいです。厳しさを増すばかりの暮らしのさまざまな声をしっかりと市政へ届けてくれる、誠実で信頼できる議員として森川ヤスエさんを再び議会へと送り出してくださることを心より願っております。

森川議員には、身近な問題である国民健康保険、高齢者医療、税金などの学習会の講師をお願いしています。また、私たちの事務所に相談に来られる方の相談にも、親身になって解決への導きをしていただくと、とても頼れる存在です。

鈴鹿市議会では、女性の目線で引くに引けない「生活と健康」

ハッとさせられる視点

神戸6丁目 高橋さつき

この人は何時休んでいるのだろうと会うたびに思います。忙しく議員活動をしている中、相談をする時すぐ対応してくれ、本当に助かります。今も中学校給食の早期実現に向けて適切な意見をもちつづけています。

森川さんの視点はすごいで

す。子育て中の親より子どもを守る目線で物事を見てくれ、時々はとさせられます。社会的な弱者、子ども、女性、高齢者を守る、平和を守る強い思いにいつも感心します。毎月発行の「女性は大太陽」では議会のこともよくわかります。こんな太陽のような森川さんは鈴鹿市議会に絶対必要な人です。

「暮らし」の要求を先頭に立って取り上げていただいています。時折、議会傍聴に行きますが、森川議員の発言姿勢には感銘を受けています。最近では、子宮頸がんワクチン無料化・中学校完全給食・神戸中学校移転後の再利用など、市当局に対してしっかりと私たちの代弁をいただいています。



民商婦人部総会にて

プロフィール

●沖縄で生まれ育ち高校卒業後上京、通信教育で大学を卒業、結婚して鈴鹿市へ ●一九七五年に日本共産党へ入党、一九九五年に市議に当選、現在四期目、現在は夫と二人暮らし

皆さんとともに実現したいこと

- ◎直営の中学校給食実現をめざします。
- ◎中学校卒業まで子ども医療費無料をめざします。
- ◎国保税引き下げをめざします。
- ◎宅老所つくりをめざします。
- ◎総合福祉センターの建設をめざします。
- ◎住宅リフォーム補助の実現をめざします。
- ◎図書購入費の増額をめざします。
- ◎平和を守る都市として発展するよう力を尽くします。

もりかわ 森川ヤスエ です

こんにちは



日本共産党 鈴鹿市議会議員

ごあいさつ

「市民の暮らしを応援したい」と、皆様から寄せられる相談で学びながら、ともに解決へと進んでいくことができました。深く感謝を申し上げます。今後も毎月、市議会報告「女性は大太陽」をお届けしながら、皆様のご意見をうかがうなど、双方向での議会活動に心がけてまいります。

何より「命^{ぬち}どう宝」の市政をめざして いつも市民とともに歩む 森川ヤスエです。



「女性は太陽」を配って16年

子どもは社会の宝 お年よりは社会の功労者

この4年間、特に後半2年は人の命を大事にする社会にと、強く願わずにいられませんでした。

「派遣切り」「雇い止め」という事態の重さを実感しました。そして市内でも本来なら働いて社会を支える世代が「公園生活」を余儀なくされていたことに大きなショックを受けました。

子どもたちは給食費が払えない、病院に行けない、学業を途中であきらめる、さらに卒業と同時に「失業者」「借金地獄」という困難におちいる。

子どもたちの希望を奪うような、働く人々が暮らせないほど困窮する社会をなくしたいと、つくづく思います。

私は、戦争をくぐりぬけてきた沖繩の慈悲深いお年寄りや父から、「命こそ宝」「未来ある子どもはみんなの宝」「高齢者は社会の功労者」と学びました。

それが私の生き方の真ん中に座っています。それゆえ私が、平和を愛し、命を何よりも大事にすることを党の柱にする日本共産党に入党したのは、本当にごく自然のことなのです。

子どもたちが健やかに育つ環境づくりや長生きしてよかった！と安心して暮らせる社会になることを願ってこれからも全力で頑張りたいと思っています。

今後もこの立場で鈴鹿市政に市民の声を届けて行きたいと思っています。どうぞ、みなさまのお力で、引き続き議会へ送っていただいで、そのために働かせて下さい。よろしくお願い申し上げます。



2001年にシロアリ問題や耐震などを取り上げて約10年後にやっと新築された河曲保育所



党市議団でゴミプラント建設現場視察



市役所ロビーの暑さ対策、扇風機で一時しのぎ



核兵器廃絶のための平和行進に毎年参加



「鈴鹿一日派遣村」のお手伝い

皆さんと一緒に行動し、 議会で取り上げながら 実現できたこと

- ✦ 子どものいる家庭への保険証交付
- ✦ 介護認定者の障害者控除対象者には個別に通知
- ✦ 生活保護行政窓口 zu 専門的な社会福祉士の配置
- ✦ 中学校給食を実施する答弁
- ✦ ヒブワクチン及び子ども用肺炎球菌ワクチンと子宮頸がんワクチン全額助成
- ✦ 介護保険料所得基準見直しによる値下げ
- ✦ 父子家庭への支援
- ✦ 耐震化補助年度内申請者枠拡大
- ✦ 神戸中学校跡地利用一部公園化
- ✦ 庁舎の暑さ対策
- ✦ 育休中の保育所入所を必要に応じて対応
- ✦ 河曲保育所の新築



市長に次年度予算に市民の意見を取り入れるよう毎年、要望書を届けます。

議会での主な質問

福祉・暮らし

- 高すぎる国保税の引き下げを
- 国保税値上の回避を求める
- 市民税・国保税の減免制度の拡充を
- 後期高齢者医療制度について
- 耐震化促進事業について
- 入れ歯回収ボックスの設置について
- 市営住宅入居待ち改善策について
- 高齢者の健診について
- 障害者自立支援法について
- 緊急経済対策について

教育・子育て支援

- 中学校給食の早期実施を求める
- ワクチン接種への公費助成について
- 父子家庭への支援について
- 奨学金制度の拡充について
- 子どもの医療費無料化について
- 母子家庭の暮らし応援を
- 育休中の保育所入所について

市の姿勢

- 生活保護不正事件について
- 審議会等について
- 消防体制について
- 非正規職員の待遇改善について
- 庁舎の温度管理、換気対策について
- 神戸中学校跡地利用について